

一隅を照らす

令和7年 11月4日(火)発行 上尾市立原市中学校長 洞派 英樹 TEL 048-721-0636

<mark>学 校 HPは「 原 市 中 学 校 」 → 検</mark> 素

学校教育目標 自ら学び考える生徒 心豊かでたくましい生徒 心身ともに健康な生徒

心と絆を深めた合唱コンクール『天歌夢奏』~奏でよう三原色の音色~

校長 洞派 英樹

先日、伝統の合唱コンクールが開催されました。合唱コンクールは、単に歌のうまさを競う場ではありません。「一つの目標に向かい、クラス全員が心を一つにする」という、価値ある取り組みです。生徒たちが人として大きく成長するための大切な行事でもあります。

本番を迎えるまでに、どのクラスも楽な道のりではありませんでした。選曲や練習方法で意見の食い違いや、意識の違いからくる対立や悩みもあったはずです。しかし、これらの苦労を乗り越え、どのクラスも「クラスの、そして個人の力を最大限に引き出す努力」を惜しみませんでした。この過程で見せた生徒たちの姿は、本当に素晴らしいものでした。パートリーダーとして引っ張っていく姿、励ましながら練習する姿。これらは全て、生徒たちが自分で考え行動し、互いの信頼を深めた証です。歌声の完成度もさることながら、この練習過程での生徒たちの真剣な目、互いを高めあう姿勢こそが、合唱コンクールの真の目的です。

本番のステージでは、どのクラスも「一生懸命」が実った最高の歌声を響かせました。わずか数分の演奏時間の中で、歌詞に込められた作者の想いを伝えようとする集中力と、仲間との声の調和を求める真剣な表情は、感動的でした。「魂のこもった歌声」こそが、人の心を動かす力を持つのだと思いました。

生徒たちは、この場で仲間とともに歌うことが出来た「貴重な経験」と「恵まれた環境」に、心から感謝の気持ちを持ち続けてほしいと願っています。指導してくださった先生、伝統を繋いだ先輩、そして互いを信じ、ともに頑張った仲間に、心から感謝してください。この経験は、これからの人生で、必ず君たちの支えになるかけがえのない宝物になることと思います。

そして、今年度も3年生の実行委員が私のところに合唱コンクール案内を届けてくれました。そこには、こんなメッセージがありました。

校長先生へ「3年生の本気、歌声に乗せて校長先生に届けるので期待していてください!!」

最上級生である3年生。君たちが歌った学年合唱曲『あなたへ 旅立ちに寄せるメッセージ』は、後輩たちへの「未来への力強いエール」であり、同時に3年間の中学校生活で築いた自分自身への「力強い決意表明」でもありました。3年間のすべてをこめた最高のハーモニーは圧巻でした。メッセージはしっかりと受け取りましたよ。

※合唱コンクールのお手伝いボランティアにご協力いただいた保護者の皆様へ

この度は、合唱コンクールのボランティアにご協力いただき、誠にありがとうございました。皆様の温かいご支援のおかげで、コンクールを無事に終えることができました。生徒たちにとって良き思い出となる一日を支えてくださったことに、心より感謝申し上げます。重ねて御礼申し上げます。

生徒会選挙

10月17日(金)に体育館にて、次期生徒会役員を選出するための立会演説会が実施され、その後、投票が行われました。

立会演説会では、立候補した生徒たちは、緊張した面持ちの中にも強い意志を感じさせ、「こんな学校にしたい」「〇〇を実現したい」といった、学校生活をより良くするための具体的な公約や、原市中学校への熱い思いを堂々と全校生徒に訴えました。



10月22日(水)には、任命式が行われ、新生徒会が誕生しました。



上尾市内駅伝大会

10月20日(月)に丸山公園で駅伝大会が実施されました。時折小雨がぱらつく中でしたが、男女そろって頂点に立つ「アベック優勝」という快挙を成し遂げました!次の県大会でも優秀な成績を残してくれるよう期待しています。

生徒朝会(給食委員会)

10月29日(水)に給食委員会の皆さんが、寸 劇を行いながら、朝ご飯を食べることの大切さ を全校生徒の皆さんに発表しました。



| | 月の行事予定

·_

※本校では、以前よりペットボトルキャップの 回収をしておりましたが、回収は終了いた しましたのでお知らせいたします。

11月は「いじめ撲滅強調月間」です

いじめられた子供には心身に深刻な被害が生じることがあります。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県では、 II月を「いじめ撲滅強調月間」と定め、いじめ問題の根絶に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら一人で悩まず 相談・通報してください。

○彩の国 よりそうみんなの電話・メール教育相談(埼玉県立総合教育センター)

【相談内容 いじめ、不登校、学校生活】

18歳以下の子供用(無料)#7300 又は 0120-86-3192

保護者用 048-556-0874

(毎日24時間)

Eメール相談 soudan@spec.ed.jp

※Eメール相談の受信確認及び返信は、平日9時から 17 時の時間帯に行っています。

※学校や教職員に対する苦情等について、直接、指導や調査等をすることはできません。

○いじめ通報窓口(埼玉県教育委員会)

【通報内容 いじめに関すること】

https://www.pref.saitama.lg.jp/f2209/ijime-soudan-form.html

- ※この窓口は「いじめ」についての情報提供を受けることが目的であり、相談に対する 返信は行いません。
- ※通報された情報は学校に提供します。学校はあなたが送信したことがわからないよう に調査・対応します。



○埼玉県警察少年サポートセンター

【相談内容 非行やいじめ、犯罪被害等の少年問題に関する心理面の相談(カウンセリング等)】

(月~金/祝日·年末年始を除く 8時30分~16時15分)

048-861-1152「少年用・ヤングテレホンコーナー」

048-865-4152「保護者等用」

※面接相談は要予約

○子どもスマイルネット(埼玉県こども安全課)

【相談内容 いじめなど子供に関するあらゆる相談(本人・保護者等からの相談)】

(毎日/祝日・年末年始を除く 10時30分~18時00分)

048-822-7007

※いじめなど子供の権利侵害に関する悩みには、「埼玉県子どもの権利擁護委員会」 が力になります。(面接相談(予約制))



○社会福祉法人 埼玉いのちの電話

【相談内容 どんなことでも】

048-645-4343(365日24時間)

0120-783-556 フリーダイヤル (毎月10日8時~翌日8時)と

(土・日・祝日・年末年始を除く毎日16時~21時)

0570-783-556 ナビダイヤル(毎日10時~22時)

インタ―ネット相談 埼玉いのちの電話ホームページからアクセス

○特定非営利活動法人 さいたまチャイルドライン

【相談内容 どんなことでも】

18歳以下の子供専用(無料)

電話 0120-99-7777(毎日16時~21時)

オンラインチャット https://childline.or.jp/ (月~土 16時~21時)

○こころの健康相談統一ダイヤル

【相談内容 こころの健康の相談】

(平日・休日ともに 24 時間対応)

電話:0570-064-556(おこなおう、まもろうよ、こころ)

※さいたま市にお住まいの方は平日 9 時から 17 時、18 時 30 分から 22 時





○埼玉県こころの電話(埼玉県立精神保健福祉センター)

【相談内容 こころの健康の相談】

(月~金/祝日・年末年始を除く 9時~17時)

048-723-1447

- ※さいたま市以外にお住まいの方が対象
- ○埼玉県 SNS 相談 こころのサポート@埼玉

【相談内容 こころに関する相談内容を何でも(LINE で心理カウンセラーへ相談)】

(毎日19時~23時 受付は終了30分前まで)

https://www.pref.saitama.lg.jp/a0705/suicide/sns.html

○こどもの人権110番(さいたま地方法務局)

【相談内容 こどもの人権】

(月~金/祝日・年末年始を除く 8時30分~17時15分)

(無料)0120-007-110

◇こどもの人権SOS-eメール

https://www.jinken.go.jp/goriyouannai_ch/

